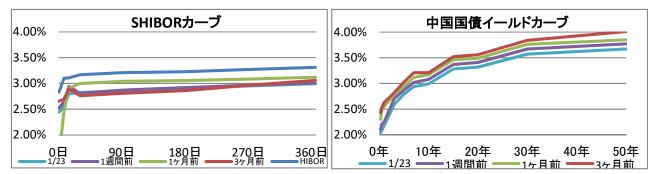
セントラル短資中国金融市場週報 (2020年1月20日~2020年1月23日)

①市場概況

基準レート		2020/1/23	(前週末比)
人民元基準値	USD/CNY	6.8876	-0.0002
	JPY/CNY	6.2742	0.0249
SHIBOR	3M	2.8580%	-0.0100%
国債利回り	10年	2.99%	-0.09%
上海総合指数		1,060.93	-2,014.57



(1) 概況

米中通商合意や経済政策実施による中国経済安定への期待から連休を前に落ち着いた展開が予想されていたものの、 新型肺炎への懸念拡大によりセンチメントは一変し、リスクオフによる株安、債券高(利回り低下)、人民元急落の状況での春節休暇入りとなった。

武漢での新型肺炎は、当初動物から人への感染のみで影響は限定的との前提で対応されていたものの、その後人から 人への感染が確認され、武漢市では交通機関の運航が停止される異例の対応となったものの、既に多くが帰省や海外を 含めた旅行に出ていたことが感染拡大の原因となっており、対応の遅れが指摘されている。

なお、中国政府は、25日に習主席が常務委員会を開催し、李首相をトップとする緊急対応組織により対応を強化している。

(2) 金融調節

中国人民銀行は、春節休暇前の最終調整として、新規リバースオペ総額2,800億元とTMLF2,405億元(△170億元の 減額)、CBS60億元を実施している。

(3) 主な経済指標

特になし。

②資金市場

(1) 人民元資金市場

	SHIBOR	無担保資金	レポ	NCD
	SHIBOR	加州		AAA
ON	2.4440%	2.0000%	2.3500%	
1W	2.5490%	2.5500%	2.6000%	2.7500%
2W	2.7970%	2.4500%	2.0000%	2.7500%
1 M	2.8220%	3.1000%	4.0000%	2.8400%
3M	2.8580%	4.0500%	4.5000%	2.8300%
6M	2.9140%	4.1800%		2.8500%
9M	2.9510%			2.9200%
12M	2.9950%	3.9500%		2.9300%

前週から続く中国人民銀行による資金供給により 金融システム内の資金需要は充足されており、1ヶ月 の出しも見られていることからターム物を含めて金 利水準は低下に転じており、短期の資金市場では波 乱なく春節休暇を迎えている。

NCD市場でも、週初には投資家の運用ニーズから発行、流通市場ともに活発な取引が見られて金利水準の低下が進んでいたものの、週半ばから市場参加者も減少して閑散となった。6ヶ月が2.85%~2.90%前後、9ヶ月から1年が2.90%~2.95%で取引されている。

(2) 米ドル資金(本土内)

, -1-1				
	BID	OFFER		
ON	1.50%	1.51%		
1W	1.61%	1.62%		
1M	1.66%	1.68%		
3M	2.00%	2.02%		
6M	2.20%	2.22%		
12M	2.35%	2.36%		

中国国内の米ドル資金取引は、春節休暇を前に出し手が少なくややタイト化したものの、基本的には安定しており金利水準に大きな変化はみられない。

③人民元債券市場

	国債	地方債AAA	金融債AAA	社債AAA	社債AA
3M	2.04%	2.06%	2.79%	2.93%	3.15%
6M	2.08%	2.20%	2.86%	2.98%	3.20%
1Y	2.18%	2.37%	2.94%	3.03%	3.26%
3Y	2.59%	2.65%	3.05%	3.32%	3.69%
5Y	2.79%	3.07%	3.46%	3.64%	4.28%
10Y	2.99%	3.31%	3.97%	4.13%	5.19%

春節休暇を前にデュレーションを短期化させる動きが強まっていたものの、新型肺炎問題による株式市場の急落を受けた投資資金の債券市場へのシフトにより、債券利回りが長期の利率債を中心に大幅に低下している。これにより、イールドスプレッドはブルフラットニングの状況に転じ、クレジットスプレッドは大幅な拡大に転じている。

4) 先物為替市場

	USD / CNY
1W	12.5 / 15.0
1 M	55.0 / 57.0
3M	155.0 / 163.0
6M	286.0 / 292.0
9M	424.0 / 430.0
12M	570.0 / 575.0

対ドル基準レートは6.8876と前週末比△2pipsのドル安元高、対円基準レートも6.2742と同+249pipsの円高元安と、米中の貿易問題が一段落した元高傾向から新型肺炎問題により元安に転じている。市場でも週初は元買いトレンドが維持されて6.84台で取引されていたものの、新型肺炎問題の拡大により大幅な元安に転じており、春節休暇前の23日には6.94まで元売りが進んでいる。

スワップ幅は、人民元の急落と人民元調達圧力の低下等により大幅に縮小している。

⑤金利スワップ

	Quarterly	Quarterly	Annually
	7d Repo	3M SHIBOR	O-N SHIBOR
	A/365	A/365 A/360	A/365 A/360
3M	2.57%		2.20%
6M	2.58%	2.87%	2.20%
9M	2.60%	2.88%	2.20%
1Y	2.61%	2.90%	2.27%
3Y	2.75%	3.11%	2.45%
5Y	2.92%	3.33%	
7Y	3.05%	3.48%	
10Y	3.18%	3.62%	

春節前を前に短期金利が低下し、債券利回りも新型肺炎問題により低下に転じたことから、スワップ金利水準も全体的に低下する中で長期がより大きく低下するブルフラットニングの状況となっている。

[◆]本資料は信頼できると思われる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

[◆]本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。

[◆]金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目論見書をよくお読みください。